



サワラン (ラン科)

芝谷地は今、花の多い時期です。日本特産のサワランもトキソウなどといっしょに少なくなりましたが健在です。

15センチ程の花茎に1枚の葉をつけ長さ約2センチの鮮やかな紅紫色の美しい花。古くから言われてきた別名アサヒラン(旭蘭)はこの花の美を賞賛した名でしょう。

少し前に首をかしげて、全開しないところが花の可憐さを増しています。

北海道から本州の湿原に自生していますが、北鹿地方でも数箇所群落を見たものです。ところが、今ではほとんどなくなっていますので、強く保護を呼かけたい種です。

文・菅原キサ 写真・山田政一

編集後記

□今回の広報の編集がやっと終わりました。明日は私にとって初めての人間ドック。昨年の暮れ、風邪で突然入院し、健康のありがたさを痛感しました。体を酷使して働くのもいいのですが、年に一回は体のオーバーホールが必要に思いますね。(ま)

□今回はいろいろな仕事为重なり、広報作りで久々に残業してしまいました。そのため、紙面を埋めることばかり考え、納得のいく広報ができなかったような気がします。また、忙しさを顔に出さないように気をつけたものの、職場内にも迷惑をかけたのではないかと心配です。自分のことでほかのことにも悪影響を与えることは避けたいものです。(咲)

□自分では献血の経験がなかったけれど、献血の様子を写真に収めようと移動採血車に乗車。血を抜かれるということに少なからぬ恐れを抱いていたのですが、車内の雰囲気は明るく清潔で、印象は一変。係のかたも親切だったので、行き掛かり上(ゆ)、こわごわながらも献血を初体験。四百ccの血液が抜けても全く平気でした。献血ができるということは健康の証し。今の自分に感謝、感謝。(ゆ)

● 広報おおだて 平成8年6月16日号(No655)

発行/大館市 〒017秋田県大館市宇中城20番地

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

● 広報おおだては再生紙を使用しています。